

**令和5年度 全国学力・学習状況調査
質問紙調査結果及び考察について**

保護者の皆様へ

白河市立白河第一小学校長

「全国学力・学習状況調査」では、学習や生活の状況について質問紙による調査も実施しましたので、その結果及び考察の一部をお知らせいたします。

特に、児童の家庭学習の取組や読書の様子など、家庭生活に関する調査結果を公表し、学校と家庭・地域の協力体制を強化していくことを目的としています。

ぜひご家庭でも子どもさんと一緒に話し合っ、この結果を家庭生活の見直しに役立ててくださるようお願いいたします。

1 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。

		よく している	ときどき している	あまり していない	全く していない
小	全 国	28.7	42.0	22.1	7.1
6	白一小	53.3	36.7	6.7	3.3

(単位 %)

【考 察】

- 自主学習について、具体的な例を示しながら取り組ませる指導を行っていることで、自分なりに学習内容を考えて自主学習に取り組む習慣が身に付いています。中には消極的な児童もいるため、取り組みへの意識改善に努めてまいります。
- 家庭学習へのより積極的な取り組みのために、単元テストを活用しながら自己目標を設定させ、それらを踏まえた上で自己分析をする機会を数多く設けることで、自主学習の仕方を工夫させたり、自己マネジメント力を高めさせたりしていきます。

2 授業時間以外に、普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。

		3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全くしない
小	全 国	11.8	13.8	31.5	26.9	11.4	4.6
6	白一小	13.3	20.0	50.0	13.3	0.0	3.3

(単位 %)

【考 察】

- 1時間以上取り組んでいる児童が80%を超える結果となっており、前述の質問項目と関連して、多くの児童が自ら課題を見出し、意欲的に自主学習に取り組むことができています。一方で、約15%の児童は学習時間が1時間未満になっており、取り組む意欲を高める指導を行っていきます。
- 家庭学習への取り組み方を再度確認するとともに、内容の質を高める必要もあります。意欲的に取り組んでいる児童を称賛するとともに、そのノートを紹介したり、教室等に掲示したりすることで、学級全体の意欲を高めていけるようにします。

3 授業時間以外に、普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。

		2時間以上	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	10分以上 30分未満	10分未満	全くしない
小 6	全 国	7.6	10.9	18.8	22.7	15.4	24.5
	白一小	13.3	10.0	16.7	36.7	10.0	13.3

(単位 %)

【考 察】

- 読書に対する取り組みに差が見られる結果となりました。本校で取り組んでいる「白一100選」により、基本的には、読書に対して意欲的に取り組む児童が多く見られます。一方で、朝の読書活動のみになっている児童も多く見られます。今後は、国語科で学習する教材文と関連する本を紹介したり、社会科や理科の学習で活用できる書籍を用意し、ICT機器だけに頼らず、本を活用して調べたりする場面を多く設けるようにしていきます。
- 本の内容を理解して読むことができるよう、読んだ本に書かれている内容を紹介し合ったり、おすすめの本を提案し合ったりする機会を設けるようにしていきます。その上で、そのための読書の時間を確保することができるよう、「家庭学習・生活ノート」を活用したり、学年通信等で呼びかけたりして、家庭での時間の使い方についても見直しを図ることができるよう、取り組んでいきます。

4 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。

		当てはまる	どちらか といえば 当てはまる	どちらか といえば 当てはまらない	当てはまらない
小 6	全 国	31.0	46.4	18.3	4.3
	白一小	46.7	50.0	3.3	0.0

(単位 %)

【考 察】

- ほとんどの児童が、学習した内容を振り返り、学んだ内容を次の学習へ生かそうとしています。算数で学んだ内容に対して、分かった気になってそのままにするのではなく、ノートや教科書を振り返りながら、もう一度、自分なりに考えをまとめ直している姿がうかがえます。また、家庭学習と授業を関連付けながら学習を進める姿が見られ、今後も続けることができるように指導をしていきます。
- 上記で述べたように、自分の考えをまとめることはできていますが、学習内容の確実な定着のために、それを生かして問題を解く習慣を付けさせることが重要になってくると考えられます。学習内容と関連する問題を意図的に家庭学習の中で行わせるなど、問題を解く習慣を身に付けることができるようにしていきます。